

学校だより青南

5月号

令和7年4月30日

港区立青南小学校

校長 野口 直樹



「地域で育つこと」

校長 野口 直樹

青南小学校の外構には、たくさんの色とりどりの花が、1年間を通して咲いています。これは、「青南ガーデニングクラブ」といって本校の卒業生や元保護者の方、保護者の方が中心になってボランティア活動で取り組んでくださっている活動です。「青南ガーデニングクラブ」の皆様ありがとうございます。

さて、私が小さいころ（1970年代）、近所には、おせっかいなおばさんや怖いおじさんがいました。もちろん、私をはじめ、近所の子どもたちは皆知っている人ではありましたが、その人たちは、私たち子どもにとって、少し厄介な存在でした。外で遊んでいて、あいさつしないと「あいさつは」と言われるし、いけないことをしていれば叱られるし、親に言いつけられるし…けれど、たまに飴玉をくれたりするし、異学年で遊んでいたりと「小さい子の面倒見てえらいな」とほめてくれたりして「なんなんだ一体」と思っていました。しかし、嫌いな存在ではありませんでした。

今にして思えば、この人たちに、社会の中での振る舞いについて教わっていたように思います。これが地域の教育力なのだと考えます。翻って現代。地域といっても、ずっと住んでいる方がいることの方が減ってきているこの東京では、私たちが過ごした少年時代とは違い、地域のこのような大人は、あまり見かけません。というより、注意をしたことで逆に「うちの子になんであなたが言うの」となるケースもあり、なかなか難しいことになっています。

学校と地域社会が一体となって子どもを育てていこうという考え方が、文部科学省から示されています。地域で子どもを育てるという観点で考えたならば、青南小学校の子どもたちは、この地域の子どもたちということになります。その子どもたちに、未来を切り拓く力を身に付けさせるのであるならば、地域に住む大人全体で子どもたちを見ていくことが必要だと考えます。

幸い、本学区域では、本校卒業生をはじめ前述の「青南ガーデニングクラブ」「町会」や「商店会」多くの地域の皆様に、子どもたちを見守っていただいていると私は考えています。保護者の皆様においても、保護者会でもお話ししましたが、我が子だけでなく、青南小学校の子どもをこれまで同様見守っていただきたいと思います。子どもたちにも、「いつでもどこでも 青南の子」という意識をもち、地域での過ごし方についても指導を続けてまいります。

5月の生活目標

【きまりを守って生活しよう】

生活指導部

交通規則やスポーツのルールなど、わたしたちの生活には様々なルールがあります。そもそも、なぜルールがあるのかを考えるには、もし、ルールがなかったらどうなるかを考えてみるとよいです。もし、「廊下を歩きましょう」というルールがなかったら、おそらくけが人が続出するでしょう。「時間を守りましょう」というルールがなかったら、みんなで一斉に活動することが難しくなります。

学校は子供たちが社会生活を送る上での基本的なきまりや習慣を学ぶ場所でもあります。学校できまりを守ることを学ぶことで、社会に出てもきまりを守ることが自然とできるようになります。学校のきまりを守ることは、子供たちが安全で秩序ある生活を送るための基盤となります。きまりを守ることの重要性を子供たちに伝え、児童が幸せな社会生活を送れるとよいです。

新たな取組

研究主任

昨年度まで国語を研究してきましたが、今年度から新たな研究を行うことになりました。研究主題は「個の学びと集団の学びの融合 ～午前5時間・40分授業に自己調整学習を取り入れた実践を通して～」です。

まず「個の学びと集団の学びの融合」は、今までやってきた個人・グループ・全体の学習の常識を見直し、個で学ぶ意味や集団で学ぶ意味を改めて考えた上で、授業の中で融合させていきたいという思いがあります。

次に「自己調整学習」です。今年度の研究では、この自己調整学習の基礎を作っていきたいと考えています。自分で課題・学習方法・まとめ方等を決定し、自分の意思で学習を進めていきます。我々が子どもたちを確実に見取り、一人ひとりの資質・能力を高められるような学習を目指していきます。

プレクラスから本クラスに変わります！

I年担任

一年生は、毎日元気に登校し、学校のルールや道具の使い方を覚えています。朝の準備、学習の用意、帰りの準備を段々と一人でできるようになってきました。また、休み時間には外に出て元気に遊ぶ姿が印象的です。友達を誘って一緒に鬼ごっこや鉄棒などで遊んでいます。授業の中でも友達と交流する時間では、積極的に話しかけて交流の輪を広げました。プレクラスでは、授業によって様々な教員が各クラスを回って指導しています。子どもたちは楽しみながらも程よい緊張感をもって学習に取り組むことができています。担任4人で指導することで、多くの目で子どもたちを見守っています。また、学年で物の置き場所や並び方などを統一し、子どもたちが安全に生活することができています。プレクラス期間に小学校での基本的な生活を身に付け、本クラスを迎えたいと思います。